

Town of Nature's Bounty

Higashimatsuyama's floral town symbol depicts the "Tree Peony", a spring-time bloom which has been termed the "flower of flowers" for its splendor and elegance. A Tree Peony festival is staged through April and May that attracts over 50,000 visitors. Monomiya Park, located in the southwest of the city is worth visiting all year round but above all in spring when high-quality azalea flowers and cherry blossoms burst into the air. Cherry blossoms can also be savored in time-honoured Japanese fashion in Kaminuma Park and Shimonuma Park. Night viewing of illuminated trees is popular in both venues.



TOPICS



花いっぱい運動

花いっぱい運動は、日本スリーデーマーチに世界各国、日本各地から参加する人々を、たくさんのお花で歓迎しようと、昭和57年に始まりました。ハートピアまちづくり協議会では、各地域から推薦された約700名の「花いっぱい推進員」が中心となり、地域に植え込む花を種から育て、市民参加で各家庭の庭先や、各町内の道端に季節の花を植えています。



花と緑とウォーキングのまちづくり

物見山公園は、ツツジの名所です。市南西部の丘陵地帯に広がる約4万本のツツジが咲き誇り、中には淡紅色のヤマツツジもあり、休日には多くの市民や観光客が散策を楽しんでいます。また、春の桜、秋の紅葉も見もので、1年を通じて市民の憩いの場として親しまれています。

サクラの名所は上沼公園・下沼公園です。夜桜のライトアップも行われ、幻想的な美しさを醸し出します。

その他、西本宿のカタクリの群生地、東松山農林公園のポピー、柏崎緑地のアジサイ、東平地内のコスモスと、季節ごとに彩りを添えています。

物見山公園はツツジの名所



リバーサイドパーク



市民の森

岩殿地区には、武蔵野の自然を色濃く残す市民の森があり、野鳥のさえずりを聞きながらの散策、森林浴が楽しめます。

また、都幾川河畔に広がるリバーサイドパークは、湿地帯や自然の植生が残る中、サッカー場やマレットゴルフ場などがあり、スポーツを楽しめる自然共生公園です。

森で、水辺で大自然と戯れる



Town Surrounded by Rich Nature and Mild Climate

豊かな自然と風土に
恵まれたまち。



東松山ぼたん園

大谷地区に平成2年開園、平成10年4月に拡張整備され、関東有数のぼたん園となった。約30,700㎡の敷地に、5,800株が咲き誇る。



箭弓稲荷神社ぼたん園

箭弓稲荷神社境内にあり、開園は大正12年と古く、約3,500㎡の敷地に、ぼたん1,300株が花を咲かせる。ツツジやフジも見所である。

市の花「ぼたん」が咲き誇る園で、春を楽しむ

東松山市を代表する花が「ぼたん」です。昔から百花の王と呼ばれ、豪華さと気品は、他を圧倒します。4月中旬からゴールデンウィークにかけて、東松山ぼたん園、箭弓稲荷神社ぼたん園では、ピンク・紅白・黄色の大輪のぼたんが開花し、「ぼたんまつり」が行われます。「ぼたんまつり」には市内外から5万人を超える観光客が訪れ、300種を超える見事なぼたんに歓声をあげながら、春のひとときを楽しんでいます。

期間中、ぼたんの即売会、開花情報サーブスなども行われ、東松山ぼたん園には、東松山駅から臨時送迎バスも出ています。

東松山ぼたん園では、ぼたん以外にもシャクヤク・アジサイ・十月桜・ロウバイ・スイセン・フクジュソウなど、1年を通じて四季の花を楽しめます。